

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

MSW ニュース 5月号

2017年5月1日発行

事務局：大浜第一病院

〒902-8571 那覇市天久 1000 番地

TEL (098) 866 - 5171

FAX (098) 864 - 1874

E-mail t-matayosi@ns.omotokai.jp

編集：仲地 貴弘（豊見城中央病院）

## 平成 28 年度入退院支援連携デザイン事業

### 実務者研修（南部圏域）開催報告

友愛会南部病院 長 原野

平成 29 年 3 月 18 日那覇市首里の県総合福祉センター「ゆいホール」で 5 圏域の最後となる南部圏域の「入退院支援連携デザイン事業 実務者研修」がおこなわれました。

当日はあいにくの小雨でしたが、参加者も会場の許容範囲ギリギリの 200 名に及びました。他職種の多くは介護支援専門員でしたが、退院調整看護師や PT、OT、保健師、歯科医師も参加していました。市町村担当課や包括支援センター職員も少ないながら参加して頂きました。

総合司会として 1 日を通して研修会を進行しながら、富樫先生をはじめ、講師やシンポジストの皆さんの熱い思いを感じることができました。

富樫先生の講演では、支援やケアの目的を定める際に私たちが重要視する利用者の「自分らしさ」を欲求の階層で構造的に理解すること、生活の概念を構成する対処能力を心理学的に理解することを学び、これまで「感覚的に」おこなってきたものを整理する機会になりました。さらに急性悲嘆への支援について時期を逃さないことが重要であること、利用者の自己卑下（対処能力の低減）のメカニズムにおいて、支援者の表情や声調が大きく影響することを再認識し、改めて知識や技術と併せて価値や倫理、人間観といった資質を磨くことも大切だと感じました。

他職種での協働についても、支援チームにおける上下関係を作らないことや合理的で柔軟な事例検討会となるよう開催すること、情報共有の必要条件（紙面、メール）と十分条件（Face to Face）があることを理解することを改めて学びました。

シンポジストは介護支援専門員、保健師、理学療法士、退院支援看護師、MSW、訪問看護師というそれぞれの立場から入退院支援連携について現状と課題について提言

しました。患者・利用者の「思いをつなぐ」ために何ができるのか、すべきなのかを考えるきっかけをもらい、ケア・カフェではチーフマスターの島袋さんを始めフロアマスター（エプロン姿のファシリテーター）の皆さんが参



### CONTENTS

平成 28 年度入退院支援連携デザイン 事業実務者研修（南部圏域）開催報告	・ 1
新入会員紹介	・ 2
運営委員会議事録	・ 3
はいさいワーク	・ 3
各部会だより	・ 4
総会のお知らせ	・ 4
コラム	・ 5

加者のアサーティブな発言を引き出し、ジャズの流れる会場は和やかな雰囲気になっていました。

この研修会をもって、平成 28 年度の当協会が委託された入退院支援連携デザイン事業実務者研修は終了しましたが、運営に携わった協会理事の皆さん、協力していただいた会員の皆さん本当にお疲れ様でした。連携は明日も明後日も続いていきます。

これからも専門職として、人として恥ずかしくないよう、相談支援、連携・協働ができるように精進したいと思いました。

## ☆ 新入会員紹介 ☆

### 豊見城中央病院 入退院支援室 医療ソーシャルワーカー

#### ☆仲村 桃子

皆様こんにちは、豊見城中央病院 入退院支援室の仲村桃子と申します。3 月までは地域連携室所属だったため皆様とはお電話等で関わりがあったかと思いますが、4 月からは心機一転、病棟で相談員として働くこととなりました。同じ院内でも外来と病棟では雰囲気や業務内容の変化もあり、毎日学ばせて頂く

ことが多くとても刺激的な日々を過ごしています。患者さんや御家族の思いをしっかりと汲み取った支援が出来るよう頑張ります。至らない点多々あるかと存じますが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

#### ☆堀川 理絵

皆様こんにちは。豊見城中央病院 入退院支援室の相談員堀川理絵と申します。

私が豊見城中央病院に入職したのは昨年 11 月で、それ以前は地元愛知県の老人保健施設で現場の介護職を 3 年間、支援相談員を 2 年間行っていました。

今は、老健とは違い、目まぐるしく患者様の入れ替わりがある急性期病院のスピードについていくのがやっとですが、微力ながらも病院や地域の力になれるよう、少しずつ経験を積んでいきたいと思っています。これからは医療ソーシャルワーカー協会の研修などにも積極的に参加させて頂き、皆様からたくさんの事を学ばせて頂きたいと思っております。よろしくお願い致します。

#### ☆東恩納 寛之

はじめまして。豊見城中央病院 相談員の東恩納と申します。

これまで、医療機関での勤務がなく、MSW としてまだ半年の経験です。日々、戸惑いもありながら必死になって業務を行っているところです。これから、皆様とも業務で関わらせていただく機会もあると思いますので、何卒よろしくお願い致します。

仲村：左から 2 番目  
堀川：左から 3 番目  
一番右のアカレンジャーも会員です。誰だかわかりますか？（笑）



## 平成 29 年 4 月運営委員会議事録

開催日時	2017（平成29）年4月12日（水）19：30～20：30
------	--------------------------------

場所	那覇市立病院 4階
出席者	當銘、樋口、新垣（司会・記録）、島袋、安慶名、香村、長

【各部署報告】

1. 研修部

① 初任者研修 オリエンテーション

5月20日（土） 場所は調整中

2. 広報部（仲地）

4月号担当 豊見城中央病院 編集担当 締め切り

・平成29年度トピック担当

・ニュースの新コーナー

① 「きらっ人」（案）

② 「もっと知って！私の相談室」（案）

3. 社会活動部（なし）

4. 事務局（當銘）

① ・総会日程 5月17日（水）PM14～

研修講演「HIV」関連研修→石郷岡さんへ調整依頼

・総会案内を5月初旬に郵送（GW前）

② 協会員 入会6名 退会3名 移動1名

③ 遺言の日記念講演会・無料法律相談会のお知らせ

5. 樋口会長

① 平成28年度 「在宅医療・介護連携事業に係る市町村支援事業 平成29年度計画（案）」について

② 勇美記念財団 在宅医療助成公募について

③ 介護支援専門員研修向上委員会について

【次回の理事会】

5月15日（月）18：30～ 場所：那覇市立病院 司会：當銘 書記：伊禮 連絡：石郷岡

## はいさいワーク No. 82

事業所名	沖縄赤十字病院
職種	社会福祉士(嘱託職員)
勤務時間	9：00～17：40
休日	土曜日・日曜日・祝祭日
応募資格	社会福祉士免許所持者
応募方法	履歴書（写真貼付）・資格免許証（写）郵送または、持参して下さい。
給与等	当社規定による
応募先	〒902-8588 那覇市与儀1-3-1 沖縄赤十字病院 担当 総務課 金城 電話（098）853-3134

---

## 各部会だより

---

### 研修部

\* 今回は特にありません。

### 広報部

<MSW ニュース新コーナーのお知らせ>

#### ■「きらっ人」

広報部では会員の皆様の輝かしい”人となり“を紹介したく新コーナーをスタートします。

日々、患者さんの退院支援、自立支援に、わき目も振らず取り組んでいる皆様の以外な特技や活動など、MSW 業務以外の活動にスポットを当て会員の皆様を紹介しようという試みです。自薦、他薦、他薦！お待ちしております。晴れて他薦があった方には広報部より連絡させていただきますのでよろしくお願い致します!(^^)!

#### ■「もっと知って！私の相談室」

MSW は病院内でなかなか日の当たらない場所で力強く業務をこなしていることと思います。その役割や業務内容は医療機関によって異なり、会員同士でもわからないことが多いと思います。そこで今回、「もっと知って！私の相談室」と題して、会員皆様の病院、医療相談室の紹介を行っていただこうと考えております。病院の特徴や相談室の役割など、伝えたいことが多くあると思います。各医療機関へ広報部より依頼の連絡が入るとと思いますので、笑顔でお引き受けいただけると幸いです！

### 社会活動部

\* 今回は特にありません。

---

## 平成 29 年度総会のご案内

---

### 事務局

平成 29 年度一般社団法人沖縄県医療ソーシャルワーカー協会総会を下記の日程で開催致します。総会は年に一度の協会の収支報告、運営方針、事業計画を決める大切な会です。多くの会員の皆様にご参加いただき、協会運営に関する貴重なご意見を頂戴したいと考えていますのでぜひご参加ください。

**日 時:**平成 29 年 5 月 17 日(水)14:00~17:00

**場 所:**沖縄リハビリテーションセンター病院 8 階会議室

---

### 編集後記

4 月は組織の変更や人の異動、新人職員の入職など忙しいですね。ただただ GW が待ち遠しいです。新年度の大変お忙しい中、原稿を引き受けていただきました皆様、本当にありがとうございました。

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会のホームページ <http://www.msw-oaswhs.jp/>